

西中の風

～継続と徹底～

伊丹市立西中学校長

大西 規之

校門に門松が飾られました

長かった2学期もあっという間に終わり、いよいよ来週火曜日から冬休みです。3年生は受験(受験)校も決まり、勉強に励んでいることと思います。

さて、12月19日(土)、正門に「門松」が飾られました。これは、稲野小学校地区自治協議会の協力を得て、PTA会長(現・前・元)をはじめPTA執行部や野球部のみなさんに作っていただき、校門に飾っていただきました。門松とは、その年の皆さんの健康や勉強がうまくいくことを約束してくれるすごい神様がよりつく物のことです。門松にあやかって、来年1年間が素晴らしい年になるように、皆さんも精一杯努力してほしいものです。

来年は「丑年」です。牛は昔から食料としてだけでなく、農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。

この1年、みなさんも丑のように、将来の成功につながるよう、黙々と目の前の自分の勉強や仕事をこなすよう心がけてください。

「1年の計は元旦に有り」とよく言われますが、新年を迎えるにあたって、是非、正月に1年間頑張る目標を立ててほしいと思います。来年、コロナ禍にも負けず、みなさんが健康で、安全に安心して学校生活が送られることを願っております。良いお年をお迎えください。



素晴らしい西中生

地域の方から次のような葉書をいただきました。「先週の土曜日、午前11時頃、貴校の部活帰りの女子学生に助けいただきました。道で転び動けなくなった男性を共にご自宅まで送りました。本当にありがとうございます」という感謝の内容でした。また、次のような生徒もいます。

- ① 体育館での講演会が長引いたため時間が無くなり、その後の掃除ができなくなった日の翌日に、朝早く学校へ来て教室の黒板周りを掃除していた人。
- ② 朝掃除をしている私に「いつもありがとうございます」と声をかけてくれた人。
- ③ 長距離を走る体育の「タイムトライアル」で、先にゴールして、まだ走っている人に「がんばれ」と声援を送ったり伴走したりして、はげましている人。
- ④ 下校途中に溝にはまっていた女性を助けて、家まで連れて帰ってあげた女生徒。
- ⑤ 校門前の横断歩道で赤の点滅信号になってもまだ横断中のお年寄りに寄り添い、一緒に渡りきってくれた人。

そのような温かい心を持った西中生たち。本当に君たちを誇りに思います。



日々ホームページ更新中！！